

❓ ここが知りたい！ 米沢市立病院紹介 ⑦

さんふじんか ☆ 産婦人科編 ☆

産婦人科は、産科と婦人科分野の診療と治療を行うところです。産科は妊娠から産後までの周産期管理や産科手術などについて、婦人科は子宮筋腫などの良性腫瘍、更年期障害、不妊、内分泌疾患、婦人科手術などについて診療と治療を行います。産婦人科長の木村和彦医師(写真:中央)にお話を聞いてみましょう。

※産婦人科:榊宏諭医師(写真:左)、渡邊憲和医師(写真:右)



Q ①子宮頸がん、②予防ワクチンについて教えてください。

A ①子宮頸がんは20～30代の女性で急増しています。主な原因は、発がん性ヒトパピローマウイルス (HPV) です。ありふれたウイルスで、性行為によって感染します。感染自体は特別なことではなく、ほとんどが自然に治りますが0.1%の人が子宮頸がんになっています。発がん性HPVの感染が長引くと、がんになることがあります。早期発見のため20歳から子宮がん検診を定期的に受けることが重要です。

②子宮頸がん予防ワクチンの接種を受けることも大切。ワクチンの効果を十分に得るには、3回の接種が必要です。接種は感染する前だとより効果的です。また、成人女性の接種は再感染を防ぐためにも有効です。

お知らせ

本市では平成8年4月2日～平成12年4月1日生まれの女性は、平成25年3月まで無料接種できます。3回接種するためには約6か月間必要ですので、9月中に初回接種を受ける必要があります。※子宮頸がん予防ワクチン接種の予約については**医事課**へお問い合わせください。

◆問合せ／市立病院総務課経営企画室 ☎22-2450 ◆ホームページ／<http://yonezawa-city-hospital.jp/>

※「ここが知りたい！米沢市立病院紹介」は、毎月1日号に掲載します(10回連載)。